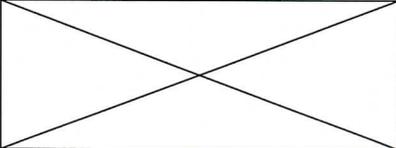
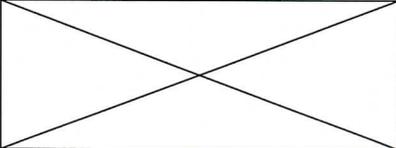
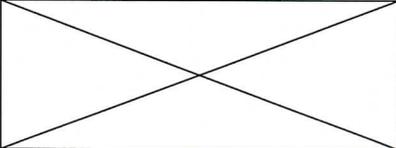


平成26年度 学習指導改善調査 第4学年理科【採点基準】

1 4年「明かりをつけよう」

小問番号	採点基準								
<p>1-1 電気を通さないものの理解 知識の活用(適用)</p>	<p>ガラスは電気を通さないから。 1-①</p> <p>※「電気を通さない」と同様の記述があればよい。</p> <p><正答例></p> <p>○ガラスだと、一つのわようにつながらないから。 ○ガラスだと、電気の通り道につながらないから。 ○金ぞくじゃないと、電気が通らないから。</p>								
<p>1-2 電気を通すつなぎ方の理解 知識の活用(適用)</p>	<p>大きさが小さいため、電気のわがつながらないから。 1-②</p> <p>※「つながっていない」と同様の記述があればよい。</p> <p><正答例></p> <p>○鉄の玉が針金にとどいていないから。 ○鉄の玉と針金がはなれているから。</p>								
<p>1-3 知識の活用(構想)</p>	<p>使う玉がガラスの玉の場合 「どのざい料を使うか？」 アルミニウムはく 1-③ 「どのように直すか？」 玉全体にアルミニウムはくをまきつける。 1-④</p> <p><誤答> 鉄のクリップをガラスの玉に巻き付ける考えは、現実的ではないため誤答とする。</p> <hr/> <p>使う玉が鉄の玉の場合 ※電気を通す物でつながっていないところを、つながるようにすることが書かれていればよい。</p> <p><正答例></p> <table border="1" data-bbox="453 1361 1407 1702"> <tr> <td data-bbox="453 1361 625 1438">使うざい料</td> <td data-bbox="625 1361 1011 1438">アルミニウムはく 1-③</td> <td data-bbox="1011 1361 1407 1438">鉄のクリップ 1-③</td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1438 625 1702" rowspan="2">直し方</td> <td colspan="2" data-bbox="625 1438 1407 1554"> <p>・鉄の玉が入ったときに、すき間があかないように、あなの大きさを小さくする。 1-④</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="625 1554 1011 1702"> <p>・玉全体にアルミニウムはくをまきつけて、玉の大きさを大きくする。 1-④</p> </td> <td data-bbox="1011 1554 1407 1702" style="text-align: center;">  </td> </tr> </table> <p><誤答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使うざい料では、画用紙・わりばし・はっぼうスチロールまたは、記載されていないものを書いた場合。 ・直し方では、玉が入ったときに、電気が通らないものを書いた場合。 	使うざい料	アルミニウムはく 1-③	鉄のクリップ 1-③	直し方	<p>・鉄の玉が入ったときに、すき間があかないように、あなの大きさを小さくする。 1-④</p>		<p>・玉全体にアルミニウムはくをまきつけて、玉の大きさを大きくする。 1-④</p>	
使うざい料	アルミニウムはく 1-③	鉄のクリップ 1-③							
直し方	<p>・鉄の玉が入ったときに、すき間があかないように、あなの大きさを小さくする。 1-④</p>								
	<p>・玉全体にアルミニウムはくをまきつけて、玉の大きさを大きくする。 1-④</p>								

*適用とは・・・学んだことを日常生活等に当てはめて用いることができるかを問うもの。

*構想とは・・・身に付けた知識・技能を用いて、他の場面や文脈において、問題点を把握し、解決の方法を構想したり、問題の解決を想定したりすることができるかを問うもの。

(「平成24年度 全国学力・学習状況調査 解説資料 小学校理科 p 7」 国立教育政策研究所教育課程研究センター)

2 4年 「昆虫と植物」 「身近な自然の観察」

小問番号	採点基準
<p>2-1 生物とその周辺的环境との関係の理解</p>	<p>「食べ物という場所のかん係」 生き物は、自分のエサとなる物の近くに住んでいる。 2-1</p> <p>※生き物が、エサの近くにいるという意味の記述がある。 <正答例> ・草を食べるトノサマバッタは草むらに、トノサマバッタを食べるオオカマキリも草むらにいる。 <誤答> ・トノサマバッタは草むらに、オオカマキリも草むらにいる。</p>
<p>2-1 生物とその周辺的环境との関係の理解</p>	<p>「体の色という場所のかん係」 自分の体の色と似ていて隠れやすいところに住んでいる。 2-2</p> <p>※生き物が、自分の体の色と似ている場所にいるという意味の記述がある。 <正答例> ・茶色っぽいセミは、茶色の木の幹に、緑のトノサマバッタは、緑の草むらなどにすんでいる。 <誤答> ・セミは、茶色の木の幹に、トノサマバッタは、草むらなどにすんでいる。</p>
<p>2-2 与えられた情報から分かることを選択する力</p>	<p>ア、エ 2-3 2-4 ※順不同</p>
<p>2-3 比較する力</p>	<p>昆虫は、体が頭・胸・腹に分かれている。(足が6本ある。) 2-5</p> <p>※昆虫は、体が三つに分かれているという意味の記述がある。 又は、昆虫の足の数は6本であるという意味の記述がある。 <正答例> ・体が三つに分かれている。 ・左右三つずつ足がある。 ・クモは、体が三つに分かれていない。 <誤答> ・クモと昆虫は、違う。 ・足が腹から6本出ている。</p>